

令和8年度 ものづくり技術部（自動車）



活動状況

2026年度 ゼロハンカー・EV ゼロハンカーの製作

今年度の活動

- ① FIエンジンをを使った新型車両（EVにも切り替えられる仕様）
- ② 2025車両の改良（カブエンジン）
- ③ 前後サスペンション付きの新型車両
- ④ ものづくりコンテスト（自動車整備部門）参加のための練習

- ① FIエンジンをを使った新型車両（燃料噴射仕様マニュアル車）

フレームの形状変更・エンジン圧縮比変更・ビッグスロットルボディ装着・mapコントローラーの変更。昨年度の悔しさをバネに実験的な新たなマシンが誕生する。

モータやバッテリーを積めるEV仕様も兼ねて、広島大会への新型車の参戦も目標とする。



- ② 2025車両の改造（スーパーカブエンジンマニュアル車）

直線では昨年度3位に食い込んだマシンだけに、リヤ周りのフレームの形状変更をすることにより、前後の重量配分を変更して、コーナーを曲がりやすいマシンへ



2024



2025



2026 改良中

③ 前後サスペンション付きの新型車両

最高にチューンナップされたエンジンを載せたあのマシンが、前後サスペンションを搭載して岡山に帰ってくる。路面追従性と前後のバランスを重視したこのマシンの出来栄はいかに。

